

客観的な指標の算出方法

全科目の平均点を算出後、「100点」「80～89点」「70～79点」「60～69点」「50～59点」「～49点」の6段階の指標で分けることにより、成績の分布状況把握を行い、下位4分の1に該当する人数及び指標の数を算出する。